

# 四国圏広域地方計画

## 中間整理(案)の概要

平成20年8月

四国圏広域地方計画推進室

# 四国圏の特徴と課題

## 社会の潮流

人口減少・高齢化の急速な進行  
 産業技術の高度化・情報化の進展  
 広域交流の拡大・グローバル化の進展  
 「新たな公」の役割の重視

災害・環境問題等の安全に対するリスク・不安の増大  
 産業・雇用構造の変化と地域間競争の激化  
 価値観・ライフスタイルの多様化と心の豊かさの重視

## 四国の特徴

### 強み

美しい自然風景、独自の歴史・文化の存在

美しい自然景観



だるま夕日 (高知県宿毛市)

四国伝統のお遍路文化

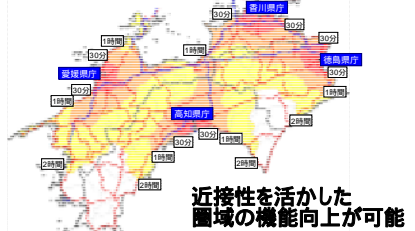


美しい風景や訪れる人々を暖かくもてなすお接待の心

多様な地域の存在と相互の地理的  
 近接性を活かした交流の可能性

「多極分散型」の圏域構造で、中山間地域の集落から県庁所在都市まで概ね90分で交流可能(半島部を除く)

県庁所在都市への所要時間



近接性を活かした圏域の機能向上が可能

確かな力ある産業の存在

主に瀬戸内海側に産業が集積し、世界一・日本一のシェアを誇る企業も多数立地



青色LEDの発明により、シェア世界一

人材育成活動の活発化

個性のある一次産業、食等の存在

各県を代表し、全国的にも知られた食品・食材が存在

代表的な食品・食材



### 弱み

厳しい地勢・自然条件

産業集積・企業集積の不十分さ

社会経済面・生活利便性面の格差とインフラ整備の遅れ

高速道路網の整備が遅れ、他圏域との格差が発生

高速道路網等の整備状況



四国圏内外との連携・交流の弱さ

圏域の旅客流動は、県間流動よりも四国外との交流が多い

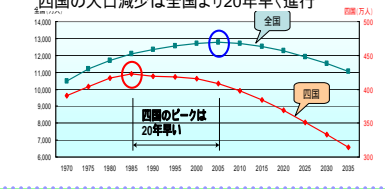
圏域内の旅客流動



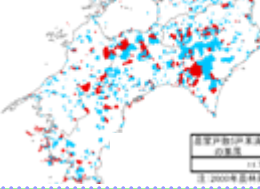
人口減少による国土の荒廃・喪失

人口減少の急速な進行、消滅のおそれがある集落が多数存在

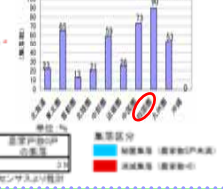
人口減少の推移



消滅集落の状況



集落消滅の可能性



## 四国の課題

災害や環境に対する安全・安心の確保  
 外部環境変化に対応した産業活性化の展開  
 豊富な地域資源の活用と魅力の創出  
 圏域内外における結びつきの強化  
 中山間地域、半島及び島しょ部等の活性化と都市における活力の向上



# 安全・安心を基盤に、快適な暮らしを実感できる四国

## 四国圏の特徴

### 【強み】

美しい自然風景、独自の歴史・文化の存在

- ・変化に富んだ美しい自然
- ・生活の営みが織りなす風景
- ・瀬戸内海の風光明媚な多島美等



多島美



ボランティア育成

人材育成活動の活発化

- ・産学官が連携した人材育成活動
- ・四国圏の魅力をPRする人材育成活動 他



斜面崩壊



湧水

### 【弱み】

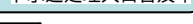
厳しい地勢・自然条件

- ・地すべり危険箇所が全国の20%
- ・台風常襲箇所
- ・瀬戸内海側を中心に湧水が頻発

インフラ整備の遅れ

- ・8の字ネットワークの整備途上
- ・基礎的なインフラ整備の遅れ

下水道処理人口普及率



## 課題

災害や環境に対する安全・安心の確保

## 発展に向けた目標

<安全・安心>

災害に強い地域をつくる

<自然保全・環境>

自然・地球環境との調和を高める

<暮らし>

地域の暮らしの快適性を高める

## 戦略的取組

### 人材・担い手育成

- ・安否確認や助け合いなど自主防災活動の促進
- ・避難訓練の実施など防災意識の向上
- ・地球と自然にやさしい環境保全活動・環境教育の推進



- ・地域に根ざした地域づくりの担い手育成
- ・行政と民間等との連携や協働

### 暮らしの快適性

- ・快適な住環境整備
- ・社会基盤の効率的・効果的な整備
- ・安全・安心な交通環境の形成
- ・犯罪のない地域づくりの推進
- ・保健・医療・福祉サービス体制の整備と子育て等の支援の充実



### 災害に強い地域

- ・水害や土砂災害の頻発箇所における対策の推進
- ・建築物や構造物の耐震性強化、密集市街地の改善
- ・大規模災害発生時における迅速な復旧と事業継続



- ・災害に備えたネットワークの強化
- ・災害情報の収集・共有体制の構築
- ・避難路や避難場所の確保
- ・防災情報の共有
- ・広域的な応援体制の強化

### 自然・地球環境との調和

- ・自然の再生と保全
- ・豊かで美しい瀬戸内海等の環境保全・再生
- ・交流活動や地域緑化運動の拠点づくり



- ・森林や農地の適切な整備と保全
- ・湧水に強い地域づくり
- ・流域圏での環境や資源の保全・再生の推進

- ・循環型社会の形成
- ・地球温暖化防止の推進
- ・大気・土壌対策等の推進

## 広域プロジェクト(案)

- 「強い四国」災害対策プロジェクト
- 「緑の島四国」の環境を守る美しい森林づくりプロジェクト
- 清流とうるおいの水資源プロジェクト
- 「瀬戸内フィールドミュージアム」形成プロジェクト
- 「循環・共生型四国圏」創生プロジェクト
- 地域医療・子育て支援プロジェクト

# 地域に根ざした産業が集積し、競争力を発揮する四国

## 四国圏の特徴

### 【強み】

- 確かな競争力ある産業の存在
- 産業集積とアライアンス活動
- 先端技術シーズ、研究機関の立地個性のある一次産業、食等の存在
- 全国的に知られた食品・食材
- 地域独自の特産品づくりと地産地消
- 人材育成活動の活発化
- 産学官が連携した人材育成活動
- 四国圏の魅力をPRする人材育成活動 他



学産連携人材育成

### 【弱み】

- 産業集積・企業集積の不十分さ
- 集積のメリットが十分に活かされていない
- 加工組立型産業のウエイトが低い
- 波及効果の高い先端分野の産業集積が少ない



電子部品・デバイス製造業の産業集積が少ない

## 課題

外部環境変化に対応した産業活性化の展開

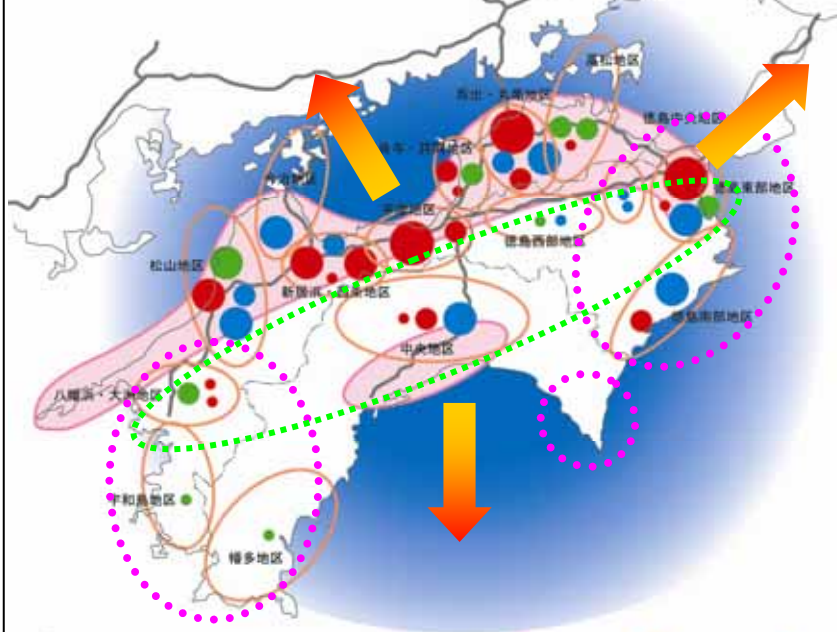
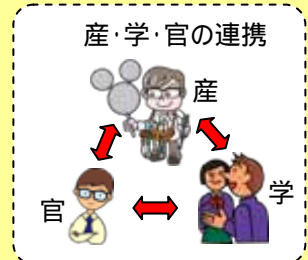
## 発展に向けた目標

- < 産業の活性化 >  
絶え間ないイノベーションにより **世界に通用する産業**を育てる
- < 産業集積 >  
**多元的成長力を持つ産業集積**を高める

## 戦略的取組

### 世界に通用する産業

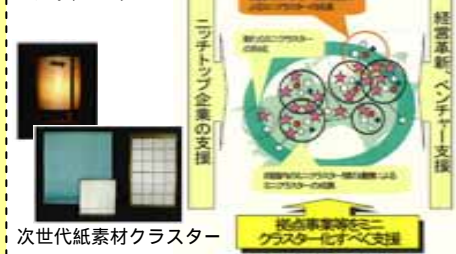
- 産業支援機能の充実と連携強化
- 企業のイノベーション活動への支援
- 既存の産業集積を越えた産業ネットワーク・クラスターの形成
- 地域産業の課題への対応、連携による支援機能の強化
- 圏域内外との企業間連携の促進
- 柔軟な人材を育成する仕組みの形成
- 産業界や地域の教育機関等と連携した人材育成
- 東アジア等との交流によるグローバルな人材育成
- 知的財産戦略の構築



### 多元的成長力を持つ産業集積

- 業種間交流と異業種への進出支援
- 中小企業の生産性向上・潜在力の発揮
- コミュニティ・ビジネスの創出
- 医療・福祉関連産業の創出
- 一次産品を用いた四国ブランドの育成
- 食の安全性を踏まえた付加価値化
- 需要拡大による林業・木材産業の再生
- 漁場環境を活かした水産業の活性化
- 国際的な競争力・技術力を持った企業誘致等の支援
- 四国圏に立地するメリットの充実

クラスター展開 (四国内連携) のイメージ



## 広域プロジェクト(案)

新たな事業展開を促進する産業ネットワーク形成・人材育成プロジェクト  
「四国の食」を核とした農林水産業活性化プロジェクト

# 歴史・文化、風土を活かした個性ある地域づくりを進め、人をひきつける四国

## 四国圏の特徴

### 【強み】

美しい自然風景、独自の歴史・文化の存在

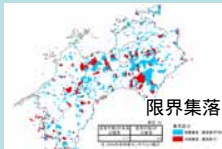
- ・ふるさとの原風景として継承
- ・お接待の心と普請の精神
- ・活発な地域ボランティア活動
- 多様な地域の存在
- ・瀬戸内、南四国、中山間地域、島しょ部など多様な地域



### 【弱み】

人口減少による国土の

- 荒廃・喪失
- ・基礎的條件の厳しい集落等が多数存在
- ・耕作放棄地が増加、森林等の適切な管理が困難



四国内外との連携・交流の弱さ

- ・圏域内の交流が弱い
- ・地域資源を活かしきれていない

## 課題

豊富な地域資源の活用と魅力の創出

## 発展に向けた目標

< 地域の魅力創出 >

美しい風土を形成し、地域の魅力を高める

< 個性ある地域づくり >

歴史・文化的資源を継承し地域の独自性を発揮する

## 戦略的取組

### 歴史・文化的資源(地域の独自性)

- ・四国独自の文化を保全・継承するための人材育成
- ・遍路文化の伝承及び地域独自の伝統・文化を保全・継承する仕組みづくり

### 美しい風土(地域の魅力)

- ・美しい森林や棚田等の良好な田園景観の保全

- ・地域を自然保全活動のフィールドとする人材育成及び受け入れ体制の整備

- ・自然保全に関する高齢者の知恵と経験を次世代へ伝える仕組みづくり

- ・自然の姿を残す河川や海岸線の保全

- ・歴史文化を活かした個性ある地域づくり
- ・芸術の宝庫としての新たな価値の発見及び観光資源の創出
- ・地域密着型プロスポーツの振興



- お遍路ネットワーク
- 文化・美術ネットワーク
- みずべ八十八ヶ所ネットワーク
- ⋯ ネットワーク間の連携

## 広域プロジェクト(案)

「瀬戸内フィールドミュージアム」形成プロジェクト

「四国霊場八十八箇所と遍路文化」を核とした地域振興プロジェクト

「黒潮洗う四国・南海」輝きプロジェクト

# 東アジアをはじめ、広域的に交流を深める四国

## 四国圏の特徴

### 【強み】

- 地理的近接性を活かした交流の可能性
- ・中山間地域の集落から県庁所在都市まで概ね90分以内（半島部を除く）
- 人材育成活動の活性化
- ・四国圏の魅力をPRする人材育成活動 他



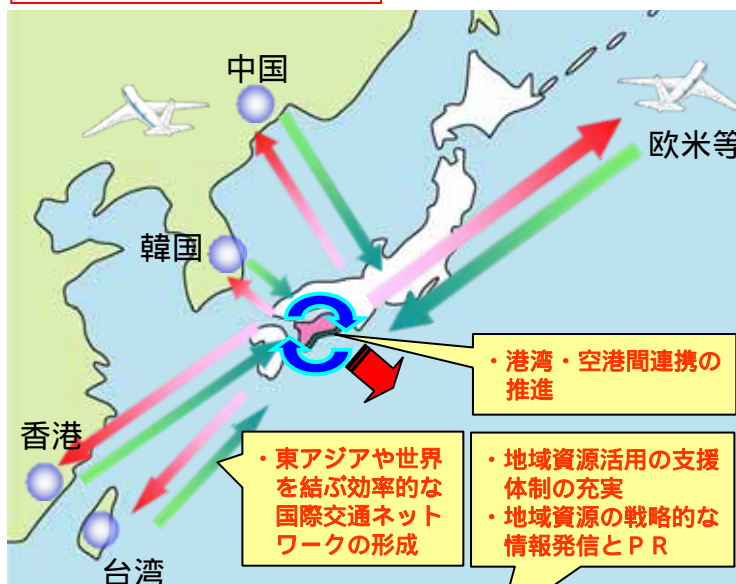
### 【弱み】

- 四国圏内外との連携・交流の弱さ
- ・圏域内の交流が弱い
- ・地域資源を活かしていない
- インフラ整備の遅れ
- ・8の字ネットワークの整備途上
- ・ブロードバンドが十分に活用できる基盤整備の遅れ



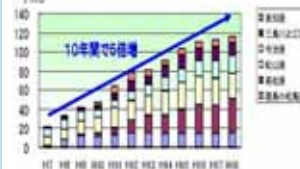
## 戦略的取組

### 東アジア・世界との交流



### < 東アジア・世界との経済交流の状況 >

四国の外貿コンテナ取扱量（輸出入計）

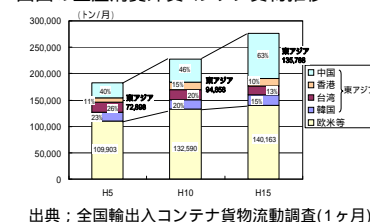


急激な経済成長を遂げる東アジア

外貿コンテナ貨物量が増加傾向

出典：港湾統計(平成18年)

四国の生産消費外貿コンテナ貨物推移



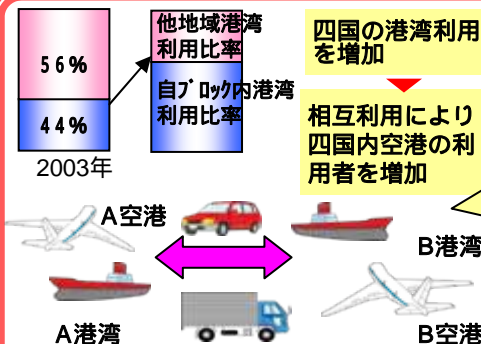
出典：全国輸出入コンテナ貨物流動調査(1ヶ月)

## 課題

圏域内外における結びつきの強化

## 発展に向けた目標

- < 広域的交流の促進 >
- 東アジア・世界との交流を活性化
- する
- 環瀬戸内海や全国との交流を
- 活性化
- する
- 圏域内の交流を活性化
- する



・国際的なコミュニケーション能力を備えた人材の確保・育成

交流を支える四国圏外とのネットワークの強化

## 広域プロジェクト(案)

東アジアへのゲートウェイ機能の拡大・強化プロジェクト

「四国はひとつ」圏域内外交流・連携プロジェクト

## 環瀬戸内海や全国との交流



## 圏域内の交流

各都市の魅力向上と相互連携の強化

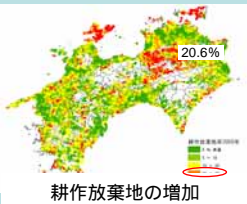
都市と中山間地域等との交流促進

# 中山間地域・半島部・島しょ部等や都市が補完しあい活力あふれる四国

## 四国圏の特徴

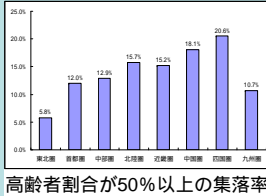
### 【強み】

- 美しい自然風景
- 変化に富んだ美しい自然
- 生活の営みが織りなす風景
- 地理的近接性を活かした交流の可能性
- 中山間地域の集落から県庁所在都市まで概ね90分以内(半島部を除く)



### 【弱み】

- 人口減少による国土の荒廃・喪失
- 中山間地域等で過疎化や高齢化が顕著
- 基礎的條件の厳しい集落等が多数存在
- 耕作放棄地の増加
- 社会経済面・生活利便性面の格差
- 中心市街地の衰退
- 中山間地域等で医療サービス等の維持が困難



## 課題

中山間地域、半島及び島しょ部等の活性化と都市における活力の向上

## 発展に向けた目標

- < 相互補完の関係による共生 >
- 農山漁村(中山間地域等)の暮らしと環境を支える
- 都市の魅力・快適性を高める

## 戦略的取組

### 農山漁村(中山間地域等)の暮らしと環境

・地域資源を活かした関連産業の育成

・高度情報通信基盤の整備推進

・安全・安心できるサービス機能や生活基盤の確保

### 中山間地域

・農林水産業とふれあう機会の拡大

・農林水産業の担い手育成  
・鳥獣被害対策の実施

・スローライフの促進  
・創意工夫による住環境、福祉、教育環境の整備

・美しい風景や自然環境保全の仕組みづくり



相互補完の関係

都市の住民は、精神のリフレッシュ、自然とのふれあいを求めて農山漁村へ

### 広域プロジェクト(案)

- 「黒潮洗う四国・南海」輝きプロジェクト
- 中山間地域等活性化プロジェクト
- 四国圏における都市機能の強化・集約化プロジェクト

### 半島部・島しょ部

商店

・移動手段の確保、公共交通サービスの維持

農山漁村の住民は、医療や買い物、娯楽など日常生活に必要なサービスを求めて都市部へ

相互補完の関係

### 都市の魅力・快適性

多様な主体が参加できる個性あるまちづくり



病院



ショッピング

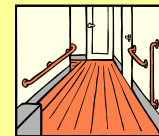


レジャー

### 都市部

・安全・安心できるサービス機能や生活基盤の確保

・都市機能の集積を活かした中心市街地の活性化



・誰もが生活しやすい都市空間の形成